記載例

令和7年度（令和6年分）　医療費控除の明細書（一般分）

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制（特例分）は受けられません

住所 旭区〇〇町△一×　　氏名 横浜　太郎

1　医療費通知に関する事項

医療費通知（※）を添付する場合、右記の(1)～(3)を記入します。

(1)医療費通知に記載された医療費の額	(2) (1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3) (2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
52,600 円	㋐ 52,600 円	㋑ 円
医療費通知に記載された自己負担額の合計額を記入します。	(1)のうち、その年中に実際に支払った金額を領収書等で確認し、合計額を記入します。	(2)の医療費について、保険金などを受け取った場合は、その金額を記入します。

健康保険組合等からの医療費通知を添付する場合のみお書きください。

※医療保険者が発行する医療
（例：健康保険組合等が発
①被保険者等の氏名、②療
⑤被保険者等が支払った医
※⑤について、医療費総額（10
いため、「2　医療費の明細」に改めて記載してください。ただし、医療費通知に自己負担額を補完記入した場合は、この申告の添付資料として使用することができます（いずれの場合も、法定納期限の翌日から5年間、医療費の領収書はご自宅等で保管してください。）。
※⑤について、公費負担医療制度や医療費助成等により実際には負担しなかった金額がある場合は、医療費通知に助成分がある旨を付記した上で、「(2)(1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額」欄に実際に支払った医療費の合計額を記載してください。
※医療費通知に記載のない医療費（医療費通知への反映が間に合わない医療費、自由診療に区分される診療、薬局での医薬品購入など）については、領収書に基づき「2　医療費の明細」へ記載してください（法定納期限の翌日から5年間、医療費の領収書はご自宅等で保管してください。）。

2　医療費（上記1以外）の明細

「医療を受けた方の氏名」、「病院・薬局などの支払先の名称」ごとにまとめて記入することができます。上記1に記入したものについては、記入しないでください。

(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額	(5) (4)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
横浜　太郎	〇〇病院	☑診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費	250,000 円	200,000 円
〃	□□薬局	□診療・治療　□介護保険サービス ☑医薬品購入　□その他の医療費	5,000	
〃	JR・〇△バス	□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　☑その他の医療費	2,000	
横浜　花子	〇〇病院	☑診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費	40,400	
横浜　一郎	特別養護老人ホーム〇△□	□診療・治療　☑介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費	150,000	
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
		□診療・治療　□介護保険サービス □医薬品購入　□その他の医療費		
2 の 合 計			㋒ 447,400	㋓ 200,000

人ごと・病院等ごとに1年分をまとめてお書きください。

かかった医療費より補てん額が大きいときは、(4)と同額を(5)に記入してください。

(例)

(4)	(5)
300,000	300,000

医療費 30 万円　補てん額 40 万円の場合の書き方

3　医療費の合計

Ⓐ：支払った医療費（㋐+㋒）	Ⓑ：保険金などで補てんされる金額（㋑+㋓）	Ⓒ：差引金額（Ⓐ－Ⓑ）
（合計） 500,000 円	200,000 円	（赤字のときは0円） 300,000 円

㋐と㋒を合計した金額をお書きください。

㋑と㋓を合計した金額をお書きください。

Ⓐから Ⓑを差し引いた金額をお書きください。

（注意
※ 医
領収書
ものを
※ 明
※ 医

※ この明細書は、一般分（通常分）の医療費控除の申告を行う場合に、切り取って（若しくは、複写して）ご使用ください。特例分（セルフメディケーション）の医療費控除の申告を行う場合、セルフメディケーション税制の明細書は横浜市ホームページに掲載しておりますので、ダウンロード・印刷してご使用ください。